

11月の多磨っ子!

学芸会



「協力し、笑顔でやりきって拍手をおこそう！」

どの学年も、一人一人が自分の役割に精一杯取り組み、四小みんなの力で劇をつくり上げることができました。それぞれの思いが込められた劇はとても素晴らしく、見ている人に感動を届け、何より子供たち自身の心に残る学芸会になったと思います。

保護者の皆様には、衣装のご準備やお子さんへの励ましの声掛け、また参観当日は子供たちの演技に大きな拍手をいただき、ありがとうございました。拍手をもらった子供たちのうれしそうな笑顔がとても印象的でした。

今回の経験で子供たちが得たものを今後の学校生活に活かしていきたいと思います。たくさんのご協力、ありがとうございました。



「リメンバー・ミー」

6年

練習を重ねるごとに変わっていく演技。グループごとに意見を出し合い、動きや台詞の抑揚のつけ方、立ち位置など、自分たちで作りあげました。大道具や照明、小道具の制作などもすべて自分たちで行いました。

最高学年として、小学校生活最後の学芸会を楽しみ、しっかりやり遂げた6年生。すてきでした!

5年

「エルコスの祈り」

5年生は大道具、照明、音響、楽器演奏なども全て児童自身で行いました。自分の役になりきるために友達同士でアドバイスをし合うなど、練習から意欲的に取り組みました。本番も練習の成果を発揮して堂々と演技し、まさに、「一人一人が主役」となり、スポットライトとたくさんの拍手を浴びることができました。



「新・冒険者たち」

仲よし

仲よし学級27人全員で力を合わせ、大道具・小道具を自分たちで作ったり、役になり切って練習したりしてきました。どうしたら見ている人たちに「伝わる」演技ができるか、何度も何度も繰り返し練習をしました。本番は、一人一人が精一杯演じることができました。みんなが助け合い、共に生きていくという仲よし学級オリジナルストーリーの素晴らしさが、皆さんに伝わっていたら嬉しいです。

